

下水道事業会計
下水道事業収入の推移

(単位:千円)

項目	平成20年度 決算	平成21年度 決算	平成22年度 決算	平成23年度 当初予算	平成24年度 当初予算	前年度増減
下水道事業収入						
下水道使用料	6,575,384	6,471,820	6,727,754	6,453,376	6,382,539	△ 70,837
雨水処理負担金	5,264,433	5,058,035	4,876,721	4,610,101	4,476,372	△ 133,729

都市整備局

下水道事業会計

尼崎市の下水道	下水道事業着手時期	昭和 28 年
	下水道の人口普及率	99.9%
	下水道整備面積	4,054ha
	市内の管網総延長	1,066 k m
	処理場・ポンプ場	東部浄化センター(西松島町 32) 供用開始：昭和 57 年 北部浄化センター(東園田町 7-82) 供用開始：昭和 57 年 9 ポンプ場 供用開始：昭和 38 年～平成 13 年
	取組事業	浸水対策事業 処理場・ポンプ場改築事業 管きよ改築事業 合流式下水道改善事業 高度処理化事業 等

- (1) **公共下水道整備事業費** 812,881
 管きよ、ポンプ場、処理場の新設及び機能向上に係る事業費 (418,015)
 ・丸島雨水幹線 5 工区建設工事(下水道事業団委託)他
 (Φ2,000mm L=387m)



掘削マシン
167,815
(125,440)

- (2) **流域下水道整備事業費**
 2以上の市町村にまたがる区域を兵庫県が事業主体となって効率的、経済的に運営を行う流域下水道の整備・改築事業に係る負担金
 施行主体 兵庫県
 関係都市 尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市
 事業費 1,833,678 千円
 関係都市間の尼崎市負担割合
 管きよ、ポンプ場 48.5%
 処理場 44.7%



武庫川下流浄化センター
供用開始：昭和 51 年

(3) **施設改良事業費**

管きよ、ポンプ場、処理場の改築・更新に係る事業費

4,144,438

管きよ改築

(3,610,141)

- ・第1 A幹線その2 下水管きよ改築工事
(□2, 650mm×3, 300mm, L=193m)
- ・第1 B幹線その2 下水管きよ改築工事
(□2, 850mm×2, 300mm, L=186m)
- ・第2 B幹線下水管きよ改築工事
(□2, 700mm×1, 930~2, 250mm, L=294m)
- ・大庄B幹線下水管きよ改築工事 他
(□2, 800mm×3, 200mm, L=93m)

ポンプ場改築

- ・東部雨水ポンプ場沈砂池機械設備改築その5 工事
(細目除塵機、しさを洗浄・脱水機、しさを搬送設備等の改築)
- ・東部雨水ポンプ場貯留施設工事 (下水道事業団委託)
(最初沈殿池の貯留施設化)
- ・高田中継ポンプ場沈砂池機械設備改築その3 工事
(細目除塵機、しさを搬出機、搬出機、貯留ホッパー等の改築)
- ・栗山中継ポンプ場沈砂池機械設備改築その8 工事
(しさを搬出機、しさを洗浄・脱水機、沈砂搬出機等の改築)
- ・大庄中継ポンプ場管理棟沈砂池機械設備改築その6 工事
(集砂装置、しさをホッパー、沈砂ホッパー、搬出機等の改築)
- ・尾浜中継ポンプ場管理棟沈砂池機械設備改築その2 工事
(細目除塵機、搬出機、貯留ホッパー等の改築)
- ・尾浜中継ポンプ場管理棟沈砂池電気設備改築その2 工事 他
(細目除塵機、搬出機に伴う電気設備の改築)

処理場改築

- ・北部浄化センター特高電気設備改築工事 他
(主変圧器、特高~本館送りケーブル及び配管工事の改築)



北部浄化センター

供用開始：昭和57年

(4) **尼崎市雨水貯留タンク設置助成金交付事業費**

1,200

新規

雨水の流出抑制及び良好な水環境に対する市民意識の高揚を図るため、雨水貯留タンクを設置しようとする者に対して助成金の交付を行う。

(0)

(市域内に雨水貯留タンクを設置する際、雨水貯留タンク本体の購入費に2分の1を乗じて得た額を助成する。助成限度額は30,000円)